函館マリンバイオクラスター

UMI 〈Universal Marine Industry〉のグリーン • イノベーション

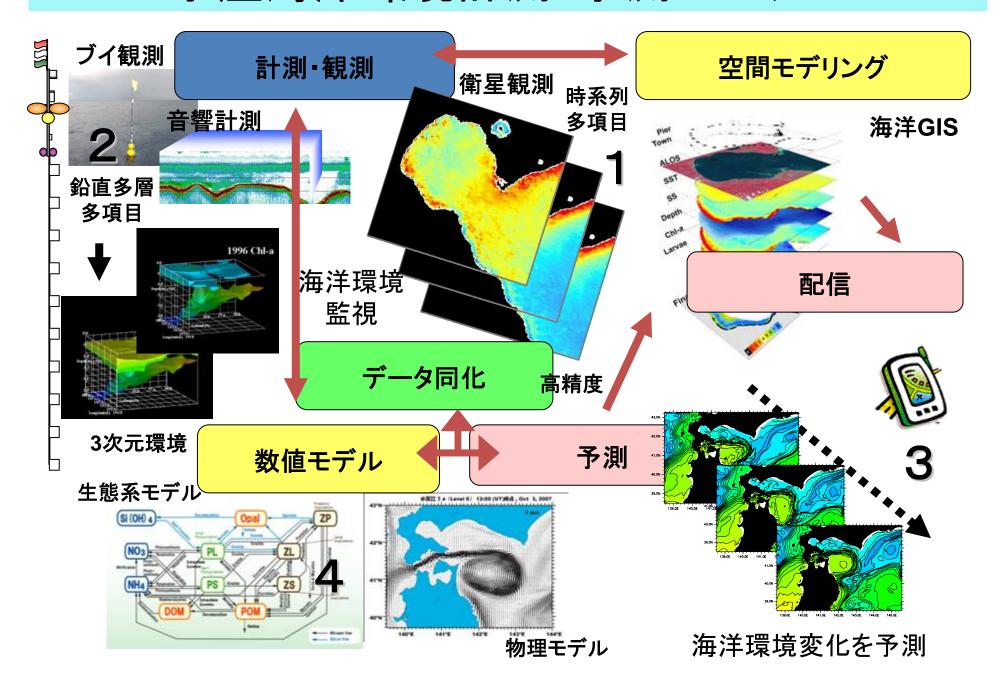
水産海洋環境 計測・予測システムの開発

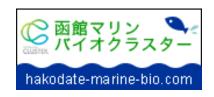
齊藤誠一

北海道大学大学院水產科学研究院 ssaioh@salmon.fish.hokudai.ac.jp

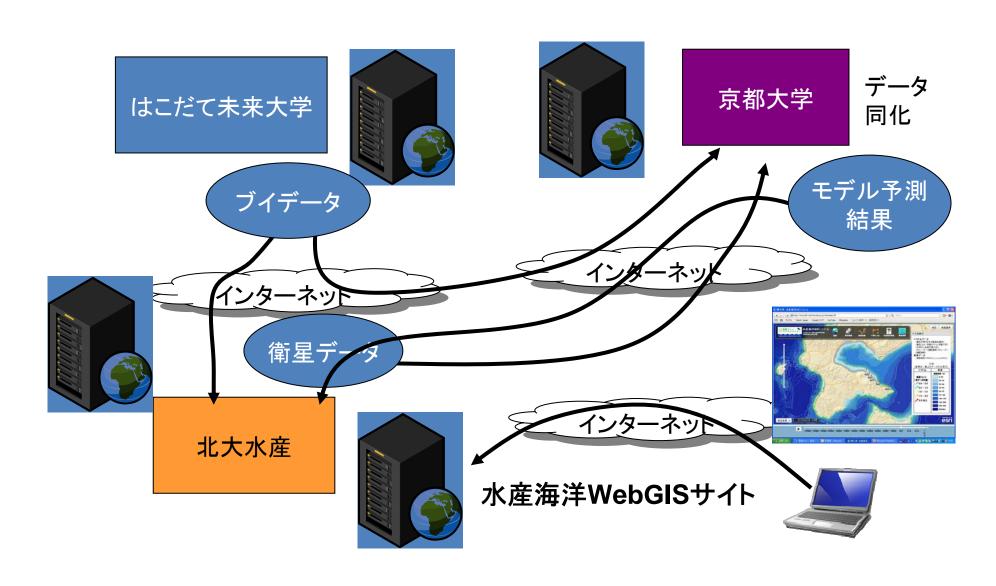
函館マリンバイオフォーラム&フェスタ2011 2011年7月13日(水) 16:40~16:55

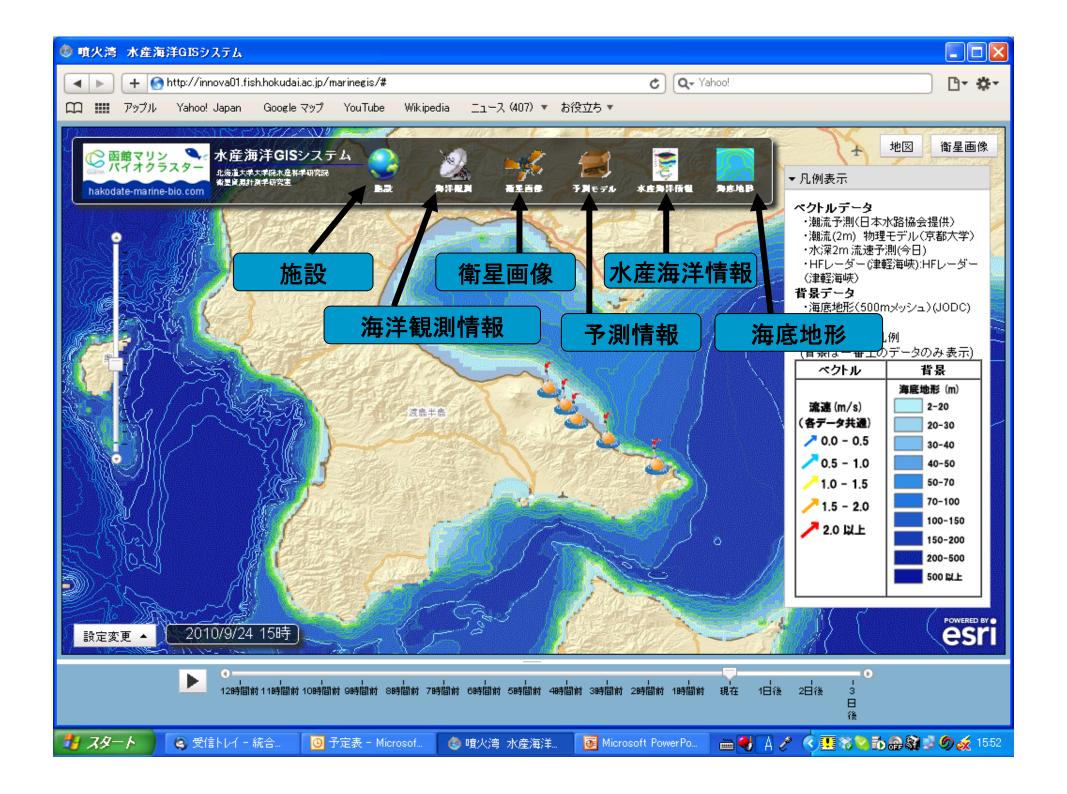
水産海洋環境計測・予測システム



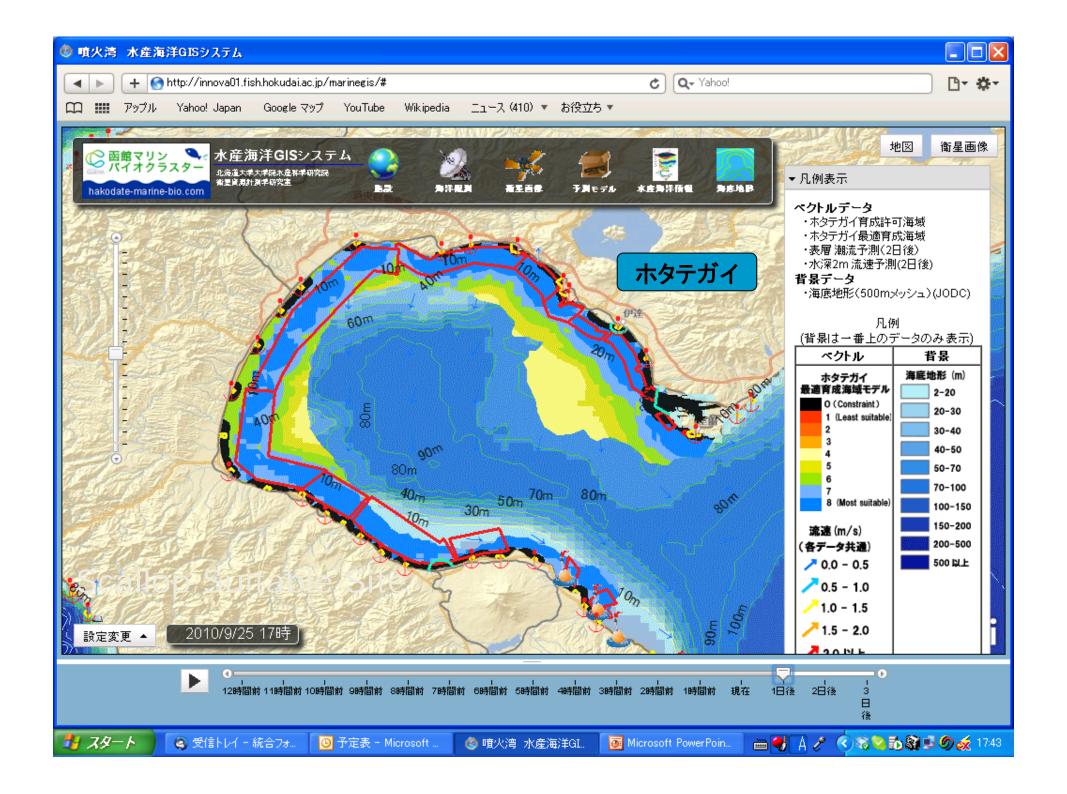


計測・予測(情報の流れ)





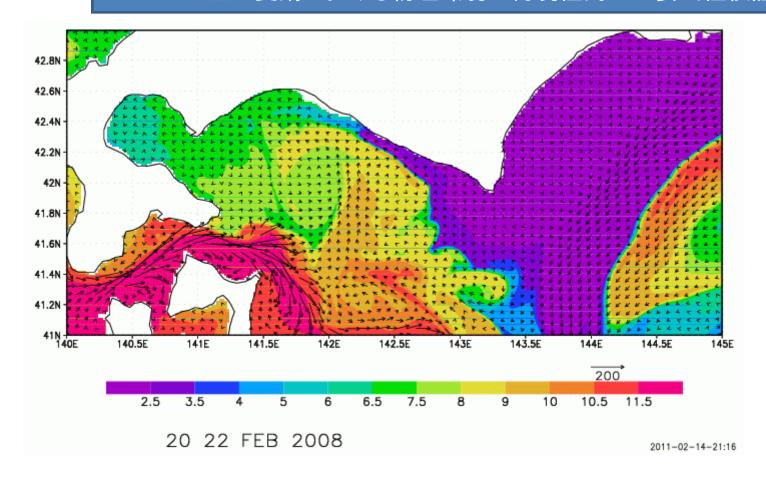






モデル計算結果

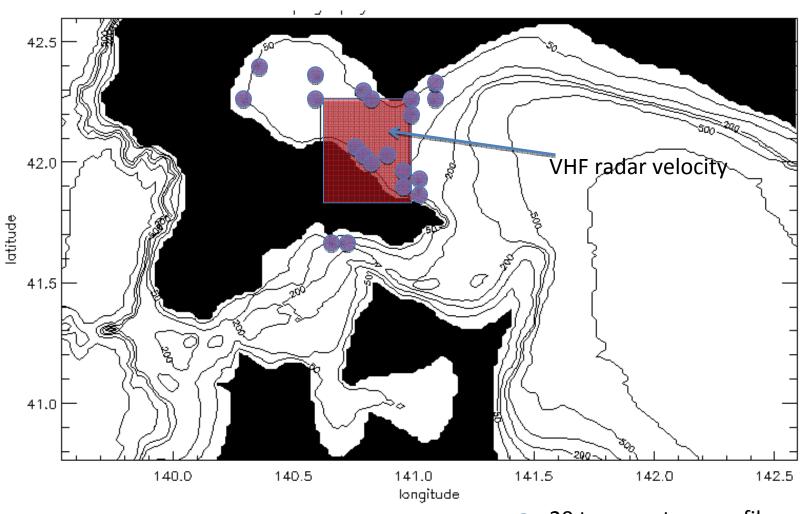
- ■夏期は漁場形成にとって重要な時期
- ・栄養塩の枯渇問題と貧酸素水塊の形成と排出
- ・塩分と温度の水平/鉛直(躍層&成層)構造の季節変化





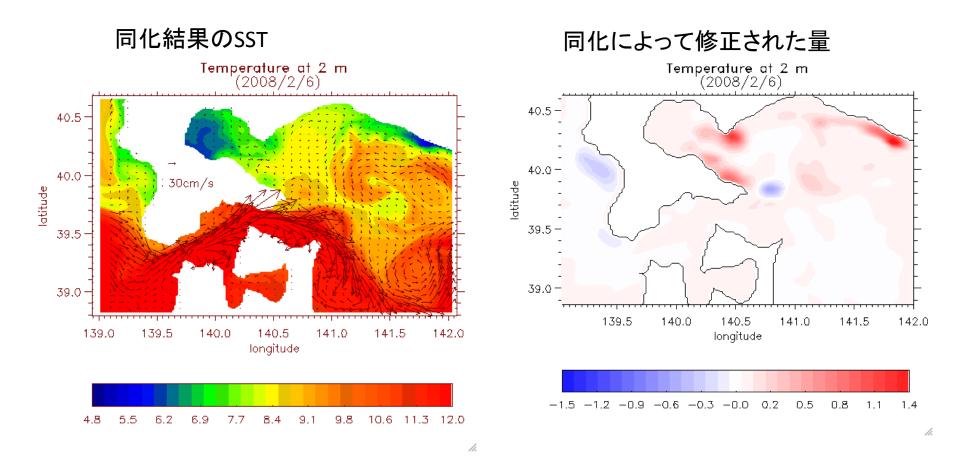
仮想的なデータ同化実験

図のような仮想的な観測点をおいて、データ同化実験を行った

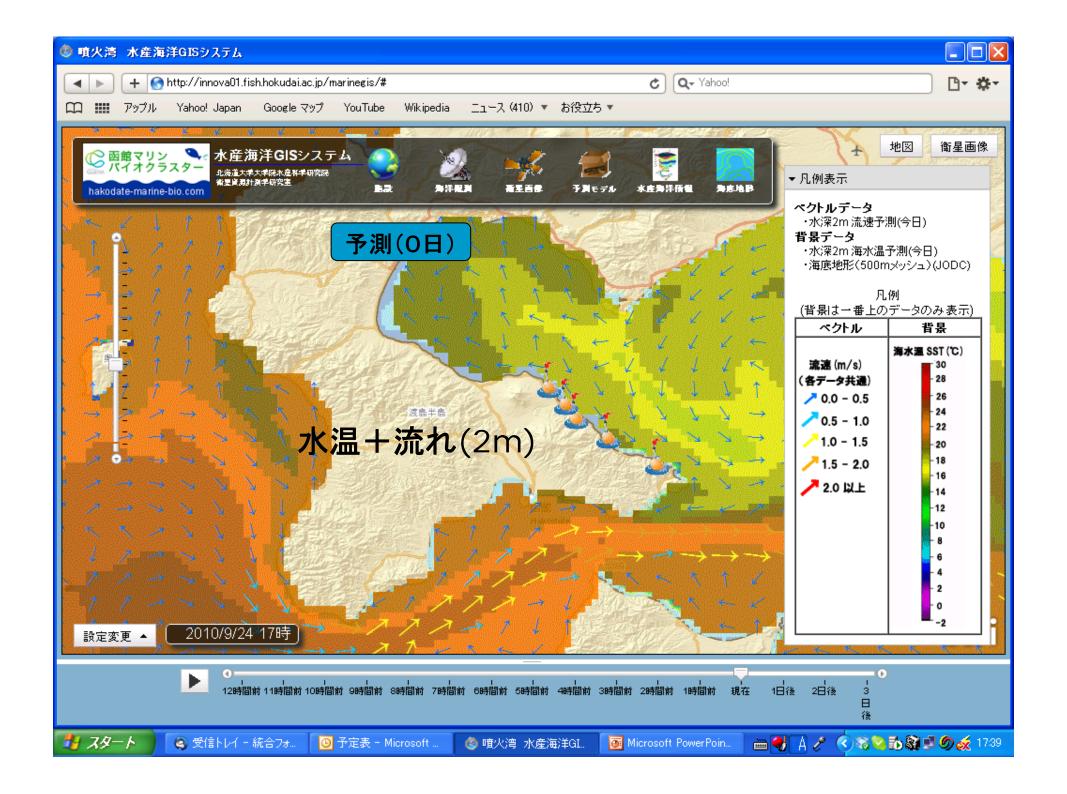


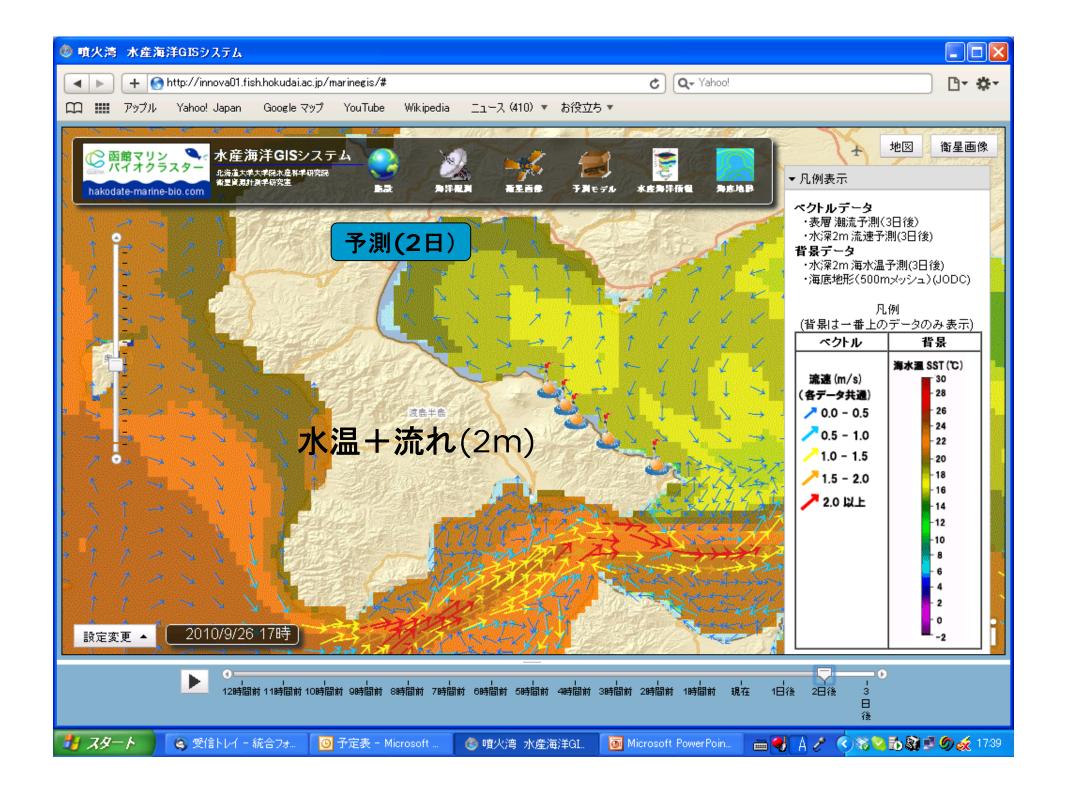


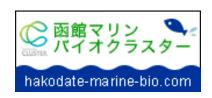
データ同化実験



噴火湾の入り口が良く修正されている。波や流れによって、東側海域の修正量が 大きい。

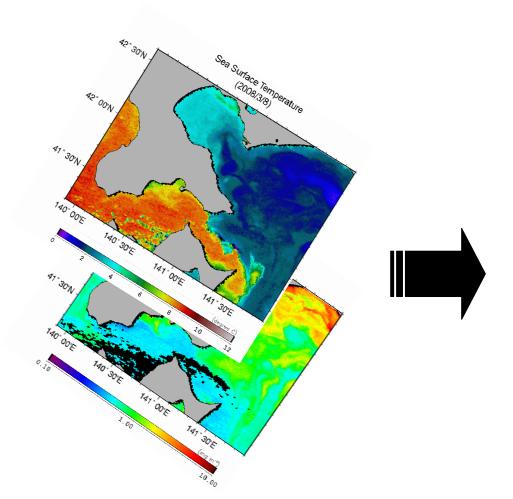




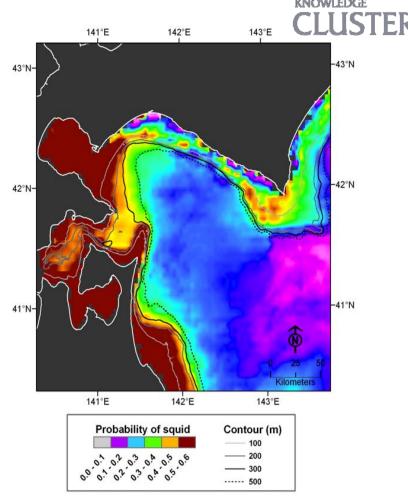


3日先のスルメイカ漁場予測





モデル予測結果 (3日先)



漁場予測マップ (3日先)